

# 都市整備部

## 28年度の部局運営にあたって

都市の骨格をなす道路や河川などの都市基盤施設（インフラ）の整備や維持管理を通じて、大阪・関西の成長につなげるとともに、府民の皆さんの安全・安心を確保することが都市整備部の最大の使命です。

この使命を果たすため、都市整備行政を着実に推進し、成長と安全・安心の好循環の実現を目指します。

特に、28年度は、防潮堤液状化対策（緊急3ヶ年対策箇所）をはじめこれまで取り組んできた多くの事業について成果を出す年であり、また、モルルール延伸など、これまで準備を進めてきた事業を具体的にスタートさせる年でもあります。

都市整備部として節目の年となる今年度の取組みを確実なものとしていくため、28年度の部局運営にあたっては、以下の3つのテーマに重点的に取組みます。施策の推進にあたっては、組織としてのマネジメント力の更なる強化に向けて、27年度から本格的に導入した「プロジェクトマネジメント(\*1)」の取組みをさらに徹底し、都市整備部全体でしっかりと取り組んでまいります。

**テーマ1：大阪・関西の成長に必要なインフラの強化**

**テーマ2：防災・減災(\*2)、安全・安心の確保**

**テーマ3：インフラマネジメント(\*3)の推進**

## 都市整備部の施策概要と28年度の主な取組み

大阪の成長の実現や府民の皆さんの安全・安心の確保に向けて、インフラを整備するとともに、適切かつ計画的にインフラの維持管理を行っています。

また、地域の皆さんや企業等との連携・協働により、インフラを効率的・効果的に活用する取組みを推進しています。

### 都市計画・まちづくり・公園・緑化施策

- 計画的なまちづくりの推進
- 区画整理事業(\*4)、市街地再開発事業(\*5)の推進
- 府営公園の整備、維持管理
- 公園等の緑化推進
- 地域連携、市町村のまちづくり支援

### 総合交通施策

- 道路の整備、維持管理、環境保全
- 交通安全対策の推進
- 鉄道ネットワークの拡充
- 公共交通の利便性向上、利用促進

### 河川・砂防施策

- 津波・高潮対策の推進
- 治水対策の推進
- 土砂災害対策の推進
- 水辺の賑わいづくりの推進

### 下水道施策

- 流域下水道の整備、維持管理、運営
- 公共下水道事業の促進

### 港湾・海岸施策

- 津波・高潮対策の推進
- 港湾施設の整備、維持管理、環境保全
- 港湾の振興

### 【主な取組み】

#### テーマ1：大阪・関西の成長に必要なインフラの強化

- \* モノレール延伸の事業化に向け始動、北大阪急行延伸の現地着手、なにわ筋線の事業化にかかる関係者合意など、公共交通戦略(\*6)の着実な推進。
- \* 阪神圏高速道路料金体系の一元化(\*7)やミッシングリンク(\*8)である淀川左岸線延伸部の事業化に向けた取組みによる、利用しやすい道路ネットワークの実現。
- \* 国際競争力強化を目指した大阪湾諸港の管理一元化(\*9)の取組みの推進。
- \* 箕面森町事業(\*10)の推進、鉄道沿線・幹線道路沿道のまちづくりの促進。

#### テーマ2：防災・減災、安全・安心の確保

- \* 南海トラフ巨大地震(\*11)に備える、防潮堤液状化対策や水門の耐震対策、広域緊急交通路(\*12)や防災公園の機能確保など、地震・津波対策の推進。
- \* 「逃げる」「凌ぐ」「防ぐ」施策を組み合わせた治水・土砂災害対策の推進。
- \* 自転車条例(\*13)に基づく、保険の加入義務化や自転車通行空間の整備推進。

#### テーマ3：インフラマネジメントの推進

- \* インフラの老朽化対応として、都市基盤施設長寿命化計画(\*14)に基づき戦略的に維持管理を行うとともに、維持管理の基礎となるデータベースシステム(\*15)を構築。
- \* 府営公園へのにぎわい施設の誘致に新たに取組むなど、産・官・学・民の連携・協働により、既存のインフラ空間の効率的・効果的な活用を推進。